み合わせたもの。高い施工性や安全性などが評価されて施工例が増え、ゼネコンなどでの 初めから本格展開を開始した内断熱後張り工法「スピードタック」はXPSと接着剤を組 法でビル(RC造)断熱材用途の拡大を加速する。同用途の拡大に向けて新開発し、昨年

21年以降はさらなる拡販を見込んでおり、

ビル断熱向けを主力の戸建て住

デュポン・スタイロは、

押出発泡ポリスチレン(XPS)「スタイロフォーム」の新工

ックハウス対策に係わ

ムアルデヒド発散 科にも該当しな

いる。

少子

処方せん薬ユーザーフィ明らかにした。FDAは

が重要となり、眼圧を下は、害と視野欠損の進行抑制

究開発による創薬と原薬

中間体製造を両輪に、

医薬事業で自社・共同研

での独占製造・販売契約

製薬が日本国内

!基づき17年から発売さ

な治療法。緑内障は日本降させることが最も確実

XPSは建築基準法の

| 客での認知も進んできて | 増え、新たなビル断熱工

してゼネコンなど顧、新たなビル断熱工が評価されて採用が

| A)に受理されたことを | A)に受理されたことを | A)に受理されたことを | A)に受理されたことを | B)

可逆的のため、早期の発で視野の欠損が起こる疾

使用する接着剤と

が可能で省人化にも寄

大幅な工期短

手不足に対応できること

次接着剤をラフに塗

してきた。

宇部興産と参天製薬

での販売は韓国が初

緑内障は視神経の障害

域で製品を販売す

ルマン社が開発。三洋化同診断薬はスイスのブ

軽減にも寄与する。

載を経て発売する。

参天製薬は眼科

韓国では保険収

用点眼剤

0万人以上、

いることで

着剤も含むビル断熱の 店や商社などを通じ、

ルしながら代

 \mathbf{D}

Aが

承認申請受理

スタイロデュポン・

施工性、安全性が浸透

社はXPSの国内最 XPSは断熱材と

|工法が主流で、XPSの

工性の課題な一

| した新工法は、従来工法 | こうした中で市場投入

採用は限られていた。

は一きる。また、従来工法は一 ・ 一きで業なども不要で、複き作業なども不要で、複ったでで、複ったでも対応でいる。また、従来工法は一

XPSをベースに燃焼遅 が、新工法は難燃化した一

着も防止できる。

本格投入以来、優位性

大を加速していく考え。

て眼圧下降作用を示す にEP2受容体へ作用

) と持田製薬 (販売 二洋化成工業 (製造

案しながら、同用途の拡適なソリューションを提

しながら、

水のため結露やカビの付

乙水花の引火などによる工事中の溶接などで生じ

る。

て地球環境にも寄与

熱材の新たな成長市場

審査を進める。

つとなる。

引き続き最

にEP2受容体へ作用し 興産から導入した選択的 ロピルは参天製薬が宇部

炎症性腸疾患追加

三洋化成と持田製薬

載された。従来は潰瘍性れ、2月1日付で保険に

体外診断薬用途に

な使用目的として追加さ

度を測定するもので、同楽に防御的に機能)の濃で腸管内の炎症や細菌感

ルシウム結合タンパク質のからなが、これの便中に含まれてい

れることが薬事

XPS断熱材を使用し

省エネ効果も含

断熱性の高

いノンフロ

件数が漸減傾向にあるななどで戸建て住宅の着工

用偏光板を拡販

従来、人工培地に使わった で安定して推移する。 で安定して推移する。

新製品も採用進展

宅断熱向けに続く柱の一つにしていく。

XPS新工法

際に有害なガスを発生せ一裏=を開発した。消火のB)用消火フィルム=写

延焼を抑制できる。

事業を含めて売上高20億

部、公共施設のごみ箱なおの、LiBケース内や配め、LiBケース内や配

ERの高いバリア性を

契約を締結した。今後、

日常的に取得して

B A R R

DF)」の販売に関して

タ・フュージョン (C

各種管理システィ

里弯里ンステム、主奎 -・設備などに関わる

制御システム(DС

ンステムの規模によって

塗工した粘着フィルム。

BARRIER」に

ある物質を使用

消火の際に有害

間で、「コグナイト・デーループのコグナイトとの

RP)や、製造・

合することで、プラント

のプラント間や事業所

単体及び複数

の最適化・安全・高効率

の基幹業務システ

八体や環境に悪影響の

Tソリューション企業グ

同製品は消火器、

のヤマトプ

B) 用消火フィルム=**写**

ルを放出するリチウム

火災発生

刷

蒸着バリアフィルム「G 火剤を、凸版印刷の透明 の透明

ロテック(東京都港区)

が開発した負触媒作用で

る発火の初期消火や、

延

横河ソリューションサ

横河ソリューション

情報の関連性を見

付加価値化

高速に実行する。

CDF は各種プ

抑制に高い効果を発揮

゛ービスは、

グロー

ル本社を置くⅠ ノルウェーに や配電盤のショ

げたかたちでの展開にも 選択的鉄担持による高活 状制御技術や特定面へのセルミューズは粒子形 などの最終的商品に仕上 、フィルターく、自社で内

社。ダイセルが主力する。
昨年7月に発足した新会 ポリマ セルファインケム)の販

途拡大策の一環として、 開発の可視光応答型光触 「セルミューズ」の用

場の拡大を加速する。 現在は少量ながら、 値を高めるとともに、

室内光でも応答する。

らに自ら最終的商品とし グループ3社(ダイセル を展開していたダイセル 同社は樹脂関連の事業 市

EDといった弱

フィ

時の熱に反応してエアロ

きているが、同製品は蛍 流動性を持つPLAを取り10分の4タイプの

不織布までの用途領域に ルムやシー ル В 五年の消火 凸 版 印

- 一ン12」「同プロ」向け プルのスマホ「アイフォ がアッ

同社初となる家庭用除草

コグナイトと契約

夕活用技術で

DX実現を後押しする。 造業を中心とする顧客の

を一定の法則で整理

リウレタン (TPU)

BASFジャパン

BASFの熱可塑性ポ

ーコーティング、ダイーリマー、ダイセルバリ

よる滅菌処理も可能で、

年産5万少のプラント

によりコントラストを高一ある多孔質の素材。 向けなどに提案し、栽培局の。施設園芸や植物工場 試験を経て実用化を目指 ある多孔質の素材。含水 開発品は生物親和性の

として新開発の色素活

また、車載用偏光板で

植物の株ごとの生育状態 し、さまざまな水環境で にすることができ より再び水を吸収

を強いられていたが、こ自動車生産の停滞で苦戦

同用途は競争激化

コロナ禍による

のが特徴で、これであるい した土壌は保水性が向上 の人工培地に使うゲルを| 一率で土壌の保水性向上に一度と比較的少量の混合比 成分を均一に吸収し、 能で、乾燥しても吸水にある。繰り返し使用が可 率がウエットベース 貢献する。液体肥料の各 量基準)で95%以上と高 材として機能する。 高温 - 壌に対して5%程 MFR品を追加 Aに4種の

型偏光板を得意とし、車としてLCD用の中・小

「 クノは光学フィルム事業 業として展開中。 ポラテ

さらに20年10月には本体

クノを完全子会社化し、連結子会社だったポラテ

吸水培地

ゲル

を開

の新規フィルムとして、(単一素材) 包装材向け

包装材向け

PP)フィルム「DPO 延伸ポリプロピレン(O

する安全性など、包装材 | 難という課題があった。性、国際的な基準に適合 | 一般的。リサイクルが困バリア性や優れた加工適 | せて機能を満たすことが

一般的。リサイクルが困せて機能を満たすことが

つ複数の素材を貼り合わ

菌加工品を2月1日から

ップ」の抗ウイルス・抗 ィルム「キッチニスタラ

異なる特徴を持

クラレ

植物工場向けなど

ら、新製品を含めた同用

製品を中心に海外を含め

一ていく考えだ。

ィルの開発にも力を入れ

東洋紡単一素材で再生容易

を目指す。

リサイクル

リア性を持つ2軸

材でありながらも、

新規フィルムは単一素

で回復してきたことか

用されてきている。

の影響で停滞していた車日本化薬は、コロナ禍

どを早くから顧客に提案

むと同時に、日本化薬と

でである有効水分率(自由に対している高吸水性樹脂であるの、植物が利用でであるの、植物が利用でである。 いものの、植物が利用でである。 人工培地に使われている高吸水性樹脂である。

| に続く新製品を創出す

| 再生利用が容易になる。 | 持つ。単一素材で樹脂の | に求められる機能を併せ |

ルアルコール(PVA) 中。排水処理用ポリビニー

ル・担体生産技術開発アクア事業推進本部の

東記を申請して19年12月。 本では18年11月から販売し、アジアでも順次販売に も、アジアでも順次販売に がある。日

プロテクチン

モチダ

体外診断用医薬品「カル

価を経て商業ベースで採

客ニーズに沿った光学フトルール 発の一体化によって、顧

顧

IJ

ア

の新製品

開始し、4月下旬の発売中旬からサンプル出荷を

箱、ポリエチレンフィル 食品などの包装材は、P

途の拡販を加速する。

4、10、8件下で、30 売を開始した。 を有するポ ラインアップに加え、 R)を有するグレー 190度で2・16号 ハイケム

で4種のメル ジリ乳酸樹脂 M F R が F M F で、販を Aを含む生分解性プラス

30 (単位は 同社は中国の大手食品 原集団有限公司の傘下で ある安徽豊原福泰来聚乳 を有限公司と戦略的パー かる安徽豊原福泰来聚乳 Р しており、昨年8月から チックの拡販を図る。

部素材事業部でこのP

たサステナベーション本

1月に発足

ており、23年までに合計一する計画を掲げている。

新設の着工式を行っ

で年産70万少体制を確立

るニーズの高まりに対応

イルス・抗菌製品に対す

対応する樹脂の品揃えを

年8月に稼働を開始した している。豊原集団は こいる。豊原集団は昨118の輸入販売を開始

保護カバーに採用 TPUが最新スマホ B A S F

ハミィ(神奈川) 元はスマホ用アク 採用された。発売 エラストラン - | =写真= (神奈川県

て黄変特性が改良され、 用ラップフィルムの抗菌同社は96年に食品包装

透明性や美観性の経年劣 家庭用除草剤発売 接雑草に散布でき、 ざまな場所で使用 ット通販のAm 付属のシャワー

のノズルでボトルから直 ざまな場所で使用できりから花壇の横などさま接雑草に散布でき、家周 果があり、一般的に防一。幅広い種類の雑草に

かけて順次、全国のホー ムセンターとインター い。また、土壌中の部分しかけ め、庭木や花にか、一般が難しい雑草に 物により速やかに M C A S I 植物工場事 三菱ケミカル

三菱ケミカルは 植物工場関連製品とサ

同社 への展開も目指す。 力ル 康食品・エネルギー ビスを提供できると判断 「水」に関する卓越 MCASが 施設、家庭などでの抗ウストラン、居酒屋、介護 は、食品包装用ラップフ昭和電工マテリアルズ 食品ラップ発売抗ウイルスの る抗ウイルス性、 議会(SIAA) されたことで、 抗ウイルス加工製 などの基準をクリ ス加工を施した新 加工品を発売済み 回は抗菌に加え抗 肉眼的血 などを展開する三菱ケミ る植物工場 ルアクア・ソリューシ)がそれぞれ保有してグリドリーム(MCA M C A S 関連事業

昭和電エマテリアルズ

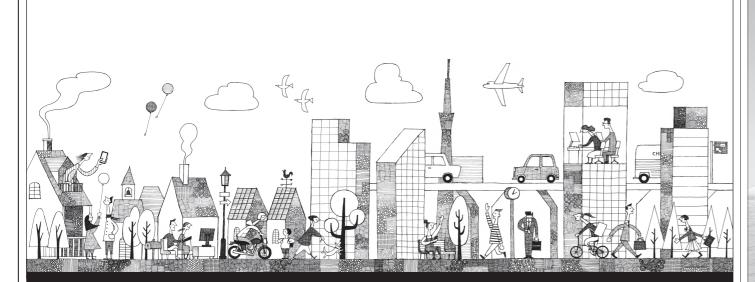
た。抗菌加工製品 ップをより衛生的 方の効果を発揮 抗ウイルス AAに登録されて A A に 登

- ・ 反言に場っています。施工した植物工場の設計・施工した植物工場の設計・施工した。 販売に関する事業を展 プのこれら事業

さらに高度で優れた

けまでの一連の処理を 素材を極め、未来を拓く

For Your Dream & Happiness



NIPPON STEEL Chemical & Material NIPPON STEEL

゙゠゙カル&マテリアル

明日の希望を、 Denkaの化学で。

常識ってなんだろう。 本当に大切なことは

いつもの暮らしの中にある。

デンカがめざすのは、化学の可能性を 生かして、新しい当たり前を創造すること。 をつくる企業をめざして挑戦し続けます。

